

学長定例記者会見 資料



○日時	令和7年9月11日(木) 13時30分～
○会場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	山下一也 理事長・学長
○会見項目	【3キャンパス共通】 ・一畑グループ及び公立大学法人島根県立大学の連携協力に関する協定締結式について〔資料1〕 ・大学発ベンチャー認定について〔資料2〕 【浜田キャンパス】 ・令和7年度秋学期公開講座の開催について(浜田キャンパス)〔資料3〕 ・第26期海遊祭の開催について〔資料4〕 【松江キャンパス】 ・第64回飛鳥祭について〔資料5〕
○資料提供項目	【出雲キャンパス】 ・日本NP学会第11回学術集会のご案内〔資料6〕 ・2025年度 出雲市遠隔医療実証事業 公開講座のご案内〔資料7〕
○行事予定	・10月5日(日) 松江キャンパス ミニオープンキャンパス&なでしこひろば in 浜田キャンパス

会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおりお願いします。

浜田キャンパス 企画調整課 TEL 0855-24-2201
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン



※次回の学長定例会見は 令和7年10月9日(木) 13時30分 から開催予定です。

令和 7 年 9 月 1 1 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当課：財務課
電話：0855-24-2218

一畑グループ及び公立大学法人島根県立大学の連携協力に関する協定締結式 について

1. 目的・理由

島根県立大学では、島根県内の企業よりいただいた寄附金を活用し、将来にわたり島根の為に貢献する意欲を持ち、島根県内における就職を強く希望する学生の支援をするため「しまねの未来を担う人財奨学金」制度を設けております。

これにつきまして、新たに 一畑グループ 8 社よりご参画のご意向をいただき、連携協力協定の締結に至りました。

[連携協力事項]

- (1) 島根県内就職を目指す学生への奨学金に係る事項
- (2) 教育、人材育成及びインターンシップの実施に係る事項
- (3) 意見交換会等の開催に係る事項
- (4) 地域社会、地域企業の発展への貢献に係る事項
- (5) その他産学連携に係る事項

2. 日時

令和 7 年 9 月 1 6 日（火）11：00～12：00

3. 会場

松江しんじ湖温泉駅（松江市中原町）

電車内（車両タイプ：1000 系しまねっこ号（予定））で举行します。

4. 内容（連携協力事項）

- (1) 島根県内就職を目指す学生への奨学金に係る事項
- (2) 教育、人材育成及びインターンシップの実施に係る事項
- (3) 意見交換会等の開催に係る事項
- (4) 地域社会、地域企業の発展への貢献に係る事項
- (5) その他産学連携に係る事項

5. 出席者（予定）

一畑電気鉄道株式会社	代表取締役社長	足達 明彦 様
一畑電車株式会社	代表取締役社長	谷口 学 様
一畑バス株式会社	代表取締役社長	吉田 伸司 様
松江一畑交通株式会社	代表取締役社長	立脇 等 様
株式会社一畑トラベルサービス	代表取締役社長	村上 克春 様
株式会社ホテル一畑	代表取締役社長	西村 彦昭 様
株式会社平田自動車教習所	代表取締役社長	岸 哲夫 様
一畑工業株式会社	代表取締役社長	高井 由起夫 様
公立大学法人島根県立大学	理事長兼学長	山下 一也

令和 7 年 9 月 11 日

補足資料

「ARIVER 株式会社」について【資料】

1. 認定の意義と背景

本企業は、2024 年度地域貢献推進奨励金、「中華圏（グレートチャイナ）と出雲地域を結ぶ友好親善プロジェクト」の活動での成果を基に 2025 年 7 月 15 日に「ARIVER 株式会社」を設立いたしました。

私は、島根県立大学看護栄養学部看護学科で地域・在宅看護学の教育に従事しております。地域包括ケアシステムにおける看護実践には、今までのような病院などの施設看護の知識・技術に加え、人々の暮らしの中での看護実践が求められます。

人々の「暮らし」や人々の暮らしを取り巻く社会のありようを理解し、暮らしや生活習慣が心身の健康に与える影響を理解します。一方、人は家庭や所属する組織、住む地域などの様々な社会集団の影響を受けて生活をしていること、社会経済や所得状況が人々の暮らしに与える影響についても理解し看護実践をすることが、暮らしの中での看護に求められています。

しかし、コロナ禍の影響もあり、現在、在学している学生は社会との交流ができない環境で思春期を過ごしてきました。看護に必要な対人関係を構築する機会が少なかったことが懸念されます。私は、大学で行う地域活動に参加することで、安心・安全な環境で主体性を身に着けることが重要と感じています。

私は、本大学に勤務し 13 年目になろうとしています。就職した当初より、在宅ボランティアサークルの顧問として学生の活動に参加し、在宅療養をしている人々の居宅へ学生と共に訪問、専門職では実践できない活動、つまり、療養者やご家族の希望を叶える活動をしています。その活動の中で学生の変化を目の当たりにしてきました。初めての訪問をする学生は、緊張してほとんど何も話しません。しかし、回を重ねることで学生は「A さんは、息子さんの好きな歌手の歌を一緒に聞くと喜ばれるので、最新作を録音してきました。今日はこれと一緒に見ようと思います」など、日常生活の中で自然に療養者とご家族のことを考え、A さんが喜ぶことを実行しようと行動をするようになります。また、そのような主体的なアプローチを考えるようになると、挨拶や身なり、感染症に関する予防行動なども身につけてきます。大学のカリキュラム教育の中では見ることができないような、輝かしい表情で笑い、楽しそうに活動をしています。その学生の変化は、在宅療養者のみならず、その人を支援する在宅療養チームの人々にも多大な影響を及ぼします。私は、学生が地域で活動することは、今まで交流のなかった多世代の人々との交流をする場となり、社会人基礎力の向上にもつながる大変意義深いことと考えています。

一方、家計の貧困で子どもの教育の機会が奪われる問題があります。2006 年度に東京大学大学経営・政策研究センターが実施した「高校生の進路についての調査」

(CRUMP2006 調査)により、家計収入によって大学進学率に大きな格差があることがあらためて実証的に示されました。全国の高校 3 年生とその保護者を対象に無作為抽出によって行われた同調査の結果は、教育の機会均等に関する様々な政策立案の場面において活

令和7年9月11日

補足資料

用されています。近年では、「子どもの貧困」、「貧困の連鎖」問題解決の立場からも、家計の経済力による進学機会格差の解消が政治的課題となっています。このような状況はコロナ禍を経てさらに厳しくなっていると考えられます。

2024年度の「中華圏（グレートチャイナ）と出雲地域を結ぶ友好親善プロジェクト」の活動での成果には、大学生の渡航資金への補助金の仕組みがあります。この仕組みは、学生が海外研修をするのを支援することができます。

また、この度の活動では、現在の大学生の状況を理解して、協力して本製品を購入して支援して下さる人にも、沢山出会うことができました。このすでに構築されている学生への支援の仕組みを絶やしてはいけない、商品を購入してくれている人に商品を届けなければいけない、と考えるようになりました。

一方、沢山ある大学の学生主体の地域貢献について、大学の規制に囚われず支援できる組織が必要と考え、本会社「ARIVER株式会社」を設立することにしました。

大学で認定していただいたことで、大学と並行した立場で連携・協働を可能にすると考えております。また、私自身も大学に汚名を付けないように信頼ある行動を行い、島根県立大学の信頼性向上に尽力したいと考えております。

2. 会社の概要

- | | |
|--------------|-----------------------------------------|
| 1) 会社名 | ARIVER株式会社 |
| 2) 設立時代代表取締役 | 田原 啓子 |
| 3) 設立日 | 令和7年7月15日 |
| 4) 本店の所在地 | 島根県出雲市西林木町 151
島根県立大学出雲キャンパス 327 研究室 |
| 5) 従業員 | 2名 |
| 6) 資本金 | 250万 |
| 7) 目的 | |

当会社は、7つの事業を営むことを目的としております。

1. 地域を基盤とした教育・福祉プログラムの実施
2. 障がい者旅行のコンサルティング業
3. 講演会、研究会、セミナー等の開催
4. 教育支援サービス業
5. 島根県立大学で企画・開発・製造した商品の販売
6. 化粧品、食料品、日用雑貨品の販売
7. 前各号に附帯又は関連する一切の事業

上記に示した内容が現在全て実行するわけではなりません。しかし、事業内容は私たちが地域貢献推進奨励金などを活用して取り組んだ内容や、高等教育機関である強みを生かした内容と考えております。

令和7年9月11日

補足資料

例えば、昨年度益田市と島根県立大学共同研究事業で「萩・石見空港を利用した Universal MaaS の推進」という取り組みがあります。このプロジェクトは、益田市にある首都圏と直結する重要な交通手段である東京便を絶やさないようにする活動の一環です。1日2便しか発着しないところに着眼し、空港利用者が少ないことで車いすなどの障がい者は人の流れを気にせず旅行が楽しめるのではないかと考えました。しかし、島根県は段差も多く JR や路線バスの時間も限られていることから、移動手段を含めた支援ができるような Universal MaaS の取り組みを行いました。今年度は、昨年度の反省も含め、健常者と共に楽しめるプランの提案として、VR を取り入れた観光プランを検討しています。

このプロジェクトには、松江キャンパスの観光学の専門家、浜田キャンパスの社会学の専門家と私達、看護学科と専門的な知識を活用して取り組んでいます。このような活動が可能になることが大学内ベンチャーの強みだと感じております。

3. 大学との連携・支援体制

大学の支援体制は、今後詳細の相談を行いますが、学内にインキュベーション室の確保や貸与、当該認定大学発ベンチャーの所在地とする商業登記ができることなどがあります。

また、学術的な裏付けや研究成果の活用および、前項にも記載しております、学生や教員との協働の可能性が可能になります。

4. 今後の展望

今後の事業展開としては、まずは「台雲美」の活動を継続して行い、事業計画にのっとり活動を実施することがあります。並行して、障がい者のユニバーサルデザインへの取り組みとして、現在チームを立ち上げ文部科学省の基盤研究に申請をしております。大学の中に、学生や大学をより良い教育の場になる様にする大学発ベンチャー企業の存在は、より地域とのつながりを密にすることを可能にすると考えております。

5. メッセージ

これまでの活動を応援してくれた多くの人々に感謝を申し上げます。至らぬ点多々あると思いますが、引き続きご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。


Open lecture

令和7年度 秋学期

島根県立大学浜田キャンパス

公開講座

 受講
 無料

 島根県立大学
 マスコットキャラクター
 オロリン

会場までのアクセス

1 島根県立大学浜田キャンパス講義・研究棟1階 中講義室3

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

2 島根県立大学浜田キャンパスメディアセンター2階 多目的演習室

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

路線バス(石見交通/大学線)でお越しの方

「県立大学」下車
 (JR浜田駅からバスで10分:ワンコイン100円)

お車でお越しの方.....竹迫ICから5分

3 浜田商工会館(旧福屋)1階 浜田市まちなか交流プラザ

〒697-0026 島根県浜田市田町1668

お車でお越しの方

お車でお越しの場合は近くの浜田市道分山立体駐車場をご利用ください。まちなか交流プラザ窓口へ駐車券を提示いただければ半額免除いたします。

自転車でお越しの方

駐輪場が浜田商工会館の正面入り口 東側(向かって右側)にあります。

ワンコイン
100円

施設の詳細はこちら

1 ホームページからお申込み

 受講をご希望される方は、
 島根県立大学HPからお申込みください。
公開講座
申込フォーム

島根県立大学 浜田キャンパス 公開講座

検索

なお、事前に申し込みがない場合でも、ご参加いただけます。

2 「電子メール」「電話」「FAX」「はがき」からお申込み

いずれかの方法で下記事項についてお知らせください。

- 講座科目No.(1~10でお知らせください。)
- お名前(フリガナを併記してください。)
- ご住所
- 電話番号(急な変更等の連絡に使用します。)

公開講座申込方法

お申し込み
お問い合わせ

島根県立大学 事務局 連携交流課

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2

Tel. 0855-25-9063 Fax. 0855-24-2387

E-mail. h-renkei@u-shimane.ac.jp





Schedule

秋学期 講座スケジュール



No.	講師	講座内容	日付/会場
1	たてい じゅんこ 建井 順子 (地域政策学部 准教授)	若年女性の地方からの流出要因 ー島根県を中心にー 近年、進学、就職を契機に地方から都市へ転出した若者のうち、特に女性は都市に留まり地方へ戻らない傾向があることが知られるようになった。本講義では、若年女性が地方から流出する要因、都市に留まり続ける要因を「令和7年版男女共同参画白書」と各種データから探り、そうした動きを緩和させるための地方の方策を考えてみたい。	10月1日(水) 18:15~19:45 浜田キャンパス 講義・研究棟1階中講義室3
2	えぐち まりこ 江口 真理子 (国際関係学部 教授)	イメージでわかる英語の音声 ー英語音声学入門ー 英語には日本語に存在しない音素が多くあり、それがリスニングとスピーキングの壁になっています。この講座では、そのような音素について、見たことがある写真を使って、わかりやすく説明します。ミニマルペアーを使い、日本人にとって聞き取りが難しい英語の単語を聞き取り、発音する練習をします。	10月8日(水) 18:15~19:45 浜田キャンパス 講義・研究棟1階中講義室3
3	にしじま かずひろ 西嶋 一泰 (地域政策学部 講師)	地域の課題解決を考える 地域づくりコーディネイトゲームをやってみよう! 地域づくりを支援するサポーター向けの研修キット「地域づくりコーディネイトゲーム」を体験してみませんか?架空の地域を設定し、「身の丈にあった活動」をどう組み立てていくのか?をゲーム感覚で学んでいきます。	10月15日(水) 18:15~19:45 浜田市まちなか交流プラザ セミナールーム1・2
4	かえつ 悦 賈 悦 (地域政策学部 講師)	「共同親権」について考えてみよう 父母が離婚した場合の子の利益を守るために、令和6年5月に成立した民法改正では、離婚後の共同親権制度の導入をはじめ、養育費の履行確保、親子交流の範囲の明確化等の見直しが行われました。民法改正により何が変わるのか、父母の離婚に直面する子の利益をどう守るのかについて、検討します。	10月22日(水) 18:15~19:45 浜田キャンパス 講義・研究棟1階中講義室3
5	ふくなが だいすけ 福永 大輔 (図書情報課 主任)	日常生活から仕事まで。使いこなそう、生成AI。 話題の生成AIを実際に触って体験できる入門講座です。ChatGPTやGeminiなど生成AIに興味あるものなかなか始めるきっかけがない方は、一緒に始めてみませんか?Wi-Fiに接続可能なパソコンをご持参ください。	11月5日(水) 18:15~19:45 浜田市まちなか交流プラザ セミナールーム1・2
6	なかむら けい 中村 圭 (国際関係学部 教授)	県大で学んでみませんか?お子様連れ大歓迎! ー現代の必須の教養「ジェンダー論」入門ー 昨年、初開講して受講生288人を集めた県大浜田キャンパスの人気授業「ジェンダー論」。受講理由に「ジェンダーは現代の必須の教養です!」をあげた学生さんは3割を超えました。私たちの生活に密接に関係し、知らなかったではすまされないジェンダーの知識について、この機会に大学に来て学び、知識をアップデートしませんか? ※本講座については、開催日時・開講時間・開催場所が他の講座と異なりますので、参加の際はご注意ください。	11月11日(火) 10:00~11:30 浜田キャンパスメディアセンター(図書館)2階多目的演習室
7	ささき しんすけ 佐々木 真佑 (地域政策学部 准教授)	アントレプレナーシップ教育と地域活性化 アントレプレナーシップ教育とは、主体的に問題解決に挑戦したり、他者と協働して解決策を講じたりできる人材を育てる教育です。変化の激しい時代において重視されていますが、実は地域活性化とも深い関係があります。本講座では、浜田市の活性化に向けて、アントレプレナーシップ教育をどう展開すればよいのか考えます。	11月19日(水) 18:15~19:45 浜田市まちなか交流プラザ セミナールーム1・2
8	むらい しげき 村井 重樹 (地域政策学部 教授)	現代の若者について社会的に考える 「最近の若者は…」というフレーズは、時代を超えて繰り返し語られてきた言葉のひとつでしょう。はじめは当事者として聞かされ、うんざりしたかと思うと、いつしか自分がその言葉を発する側に回っていたりします。現代の若者は何を思い、どこに価値を置き、どのように行動しているのか、社会学の視点から考えてみます。	11月26日(水) 18:15~19:45 浜田キャンパス 講義・研究棟1階中講義室3
9	はまの せいいちろう 濱野 靖一郎 (地域政策学部 准教授)	聖地巡礼と「まちづくり」 近年、「聖地巡礼」がブームである。アニメ・漫画・ゲームや、ドラマで舞台となった土地を訪れ、自分がその物語を体感する、という営みである。「聖地」と言える場所もヒット作ができる旅に増殖しているが、この営みはどのように来歴があるのだろうか。日本史を紐といて様々な時代の「聖地」を検討し、これからの「まちづくり」に繋げていく内容である。	12月3日(水) 18:15~19:45 浜田市まちなか交流プラザ セミナールーム1・2
10	ふくなが だいすけ 福永 大輔 (図書情報課 主任)	家もスマホも、お店も守る! ゆるセキュリティ対策ははじめませんか? 情報セキュリティって難しいそう。でも、ちょっとした見直しや心がけだけで、グッと安心に近づきます。ITの専門的知識がなくても取り組める、日常生活に役立つセキュリティのコツを学びませんか?	12月10日(水) 18:15~19:45 浜田市まちなか交流プラザ セミナールーム1・2

浜田キャンパス公開講座会員を募集します

島根県立大学と浜田市まちなか交流プラザで実施!

講座ごとに開催会場が異なりますので、会場の詳細は表面をご確認ください。

「浜田キャンパス公開講座会員」の特典

- 浜田キャンパス公開講座会員の会員証(兼メディアセンター学外利用者カード)の発行
- 浜田キャンパス情報の提供
- ◆ 「浜田キャンパス公開講座会員」でなくても、公開講座を受講することはできます。

詳しくは事務局までお問い合わせください。



令和 7 年 9 月 11 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：学務課学生支援係 西田
電話：0855-24-2396

第 26 期海遊祭の開催について

1. 日時

令和 7 年 10 月 12 日（日） 10：00～18：00

令和 7 年 10 月 13 日（月・祝） 10：00～18：00

2. 会場

島根県立大学浜田キャンパス（浜田市野原町 2433 番地 2）

3. 主催

島根県立大学浜田キャンパス第 26 期海遊祭実行部

4. メインテーマ

今年度のメインテーマは「VIVID」です。海遊祭に関わってくださる一つひとつの団体、そして一人ひとりの個性が鮮やかに輝けるように、また出展団体・来場者の双方にとって印象に残る大学祭となるようにとの願いを込めて、「VIVID」を今年のテーマに決定いたしました。今年度の海遊祭では、これまでの伝統を大切にしながら、新しい試みにも挑戦してまいりました。実行委員 90 名が力を合わせ、このテーマにふさわしい海遊祭を開催できるよう、精一杯取り組んでまいります。

5. 今年度の目標、概要について

今年度の「海遊祭」は、来場者数 5,000 人を目標に準備を進めてまいりました。模擬店や地域物産店については、より多くの学生・地域の皆様楽しんでいただけるよう、学生模擬店を 18 店舗、地域物産店を 10 店舗に拡大いたしました。

昨年度ご好評をいただいた「縁日」は、浜田高校の生徒とのコラボレーションで実施いたします。また、警察署や消防団による車両展示といった学外団体の企画に加え、ビンゴ大会など海遊祭実行委員会主催の企画も多数ご用意しております。

海遊祭の開催以来初の試みとして、コミュニティプラザにステージを設置することが決定いたしました。1 日目には佐野神楽社中さんによる演舞、2 日目には浜田観光 PR 大使・池端克章さんによるスペシャルライブを予定しております。さらに、軽音楽部による初の野外ライブをはじめ、学生団体による発表も一層充実しております。開会式から閉会式まで、コミュニティプラザや講堂においても、皆様にお楽しみいただけるよう趣向を凝らしております。

学内外の参加団体数は過去最多となっており、ご来場の皆様により一層楽しんでいただける「海遊祭」を創り上げてまいります。

私たち実行委員一同は、「海遊祭が地域と島根県立大学をつなぎ、石見地方を盛り上げていくきっかけとなるように」という思いを込めて活動しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

6. 各種企画

- 実行部主催企画
 - ・ ゲスト企画
(浜田観光 PR 大使・池端克章さん ・ 犬飼貴丈さん)
 - ・ ハチャメチャ！ビンゴカーニバル
 - ・ 高校生コラボレーション企画「縁日」
 - ・ Campus stamp journey など
- 講堂・コミュニティ広場企画/教室・体育館・カフェテリア企画
 - ・ 学生団体による企画・展示・パフォーマンス
 - ・ その他学外の団体による出展・パフォーマンス

7. 装飾について

- 保育園・幼稚園の子供たちの絵の展示
- 階段アート、横断幕、ガラスアート等…今年のテーマは「TOY WORLD」

8. 模擬店について

- 模擬店…学生団体による出店（18 店舗）
- 地域物産店…地域の方々による出店（10 店舗）
 - PON KITCHEN
 - ベビーカステラ専門店 MOGMOG
 - 千休
 - 出張戸倉幹雄写真館
 - 楓ジェラート
 - ベーカリードロシー
 - 有限会社 館
 - 浜田商工会議所青年部
 - 島根あさひ社会復帰促進センター
 - 善長庵
- フリーマーケット
 - 昨年に引き続き、体育館全面を使用しての開催

9. キャラクター総選挙・スタッフウェア

- キャラクター総選挙

毎年海遊祭を盛り上げてくれた海遊祭メインキャラクターから最も人気だったキャラクターを決めます。投票お待ちしております。

- スタッフウェア

メインテーマである「VIVID」に合わせ、ロゴやデザインを実行部員で考案しました。

道遊祭

-VIVID-

2025 10.12 日
10.13 月
10:00~18:00

開催時間については変更となる場合がございます。

ゲスト
近日公開!

ゲスト情報は
ここをチェック



神楽

社中：佐野神楽社中
演目：「武の内」他
日時：10/12 日 15:35~
場所：コミュニティプラザ
※雨天の場合中止
※予告なく変更はあります



子供神楽
もあるよ!

地域物産

- | テント出店 | キッチンカー出店 |
|--------------------|---------------------|
| ● 有限会社 館 | ● 楓ジェラート |
| ● 千休 | ● PON KITCHEN |
| ● 浜田商工会議所 青年部 | ● 善長庵 |
| ● ベーカリードロシー | ● ベビーカステラ専門店 MOGMOG |
| ● 出張戸倉幹雄写真館 | |
| ● 島根あさひ社会 復帰促進センター | |



海遊祭実行部主催企画

OP、模擬店グランプリ、ビンゴ、そっくりさんグランプリ、縁日、スタンプラリー×謎解き、ED

豪華景品が
当たるかも!

島根県立大学浜田キャンパス

お問い合わせ

☎ 090-8062-3182

✉ kaiyusai@u-shimane.ac.jp
または Instagram の DM まで

詳しくは海遊祭公式
Instagram へ!



※注意事項 大学敷地内は禁煙です。当日は駐車場の混雑が予測されます。公共交通機関をご利用ください。



令和 7 年 9 月 11 日
島根県立大学 松江キャンパス
担当：学務課／部田 中希
電話：0852-28-8322

第 64 回飛鳥祭の開催について

1. 日時

令和 7 年 10 月 12 日（日）・13 日（月・祝） 9：00～18：00

2. 会場

島根県立大学・島根県立大学短期大学部 松江キャンパス
（松江市浜乃木 7 丁目 24-2）

3. 主催

飛鳥祭実行委員会

4. テーマ

「千惶一軌（せんしょういっき）」

飛鳥祭に関わる全てのひとを星空にある一つ一つの星に見立て、星が合わさり、皆がまっすぐ一直線に並び、手を取り合って飛鳥祭を作り上げていこうという意味を込めました。

5. 内容

- 飛鳥祭お笑い Live
ゲスト：ティモンディ高岸、カカロニ、シオマリアッチ
- 主催企画
地下迷路、宝探し、校舎内ビンゴ、フォトスポット、スタンプラリー ほか
- 模擬店、展示、有志ステージ
- 外部出展
制服着用&警察車両乗車体験、鑑識捜査体験（協力：島根県警察本部）、
アメリカの警察車両展示（協力：L'ecrin）、飲食キッチンカー
- 高校生等ステージ
開星中学・高校チアリーディング部、松江商業高校吹奏楽部、皆美が丘女子高校ダンス部、
松江南高校吹奏楽部、石見神楽東神楽同好会
- 同時開催：絵本ビブリオバトル

6. その他

地域を盛り上げる大学祭となるよう、張り切って準備を進めています。皆様のご来場をお待ちしております。

※天候等によっては、内容を変更する可能性があります。変更が生じた場合は、大学ホームページでお知らせいたします。

第64回 飛鳥祭

島根県立大学
島根県立大学短期大学部
松江キャンパス

📍松江市浜乃木7丁目24-2

2025 10/12 (日) ・ 10/13 (月/祝) (9:00~18:00)

✦ event

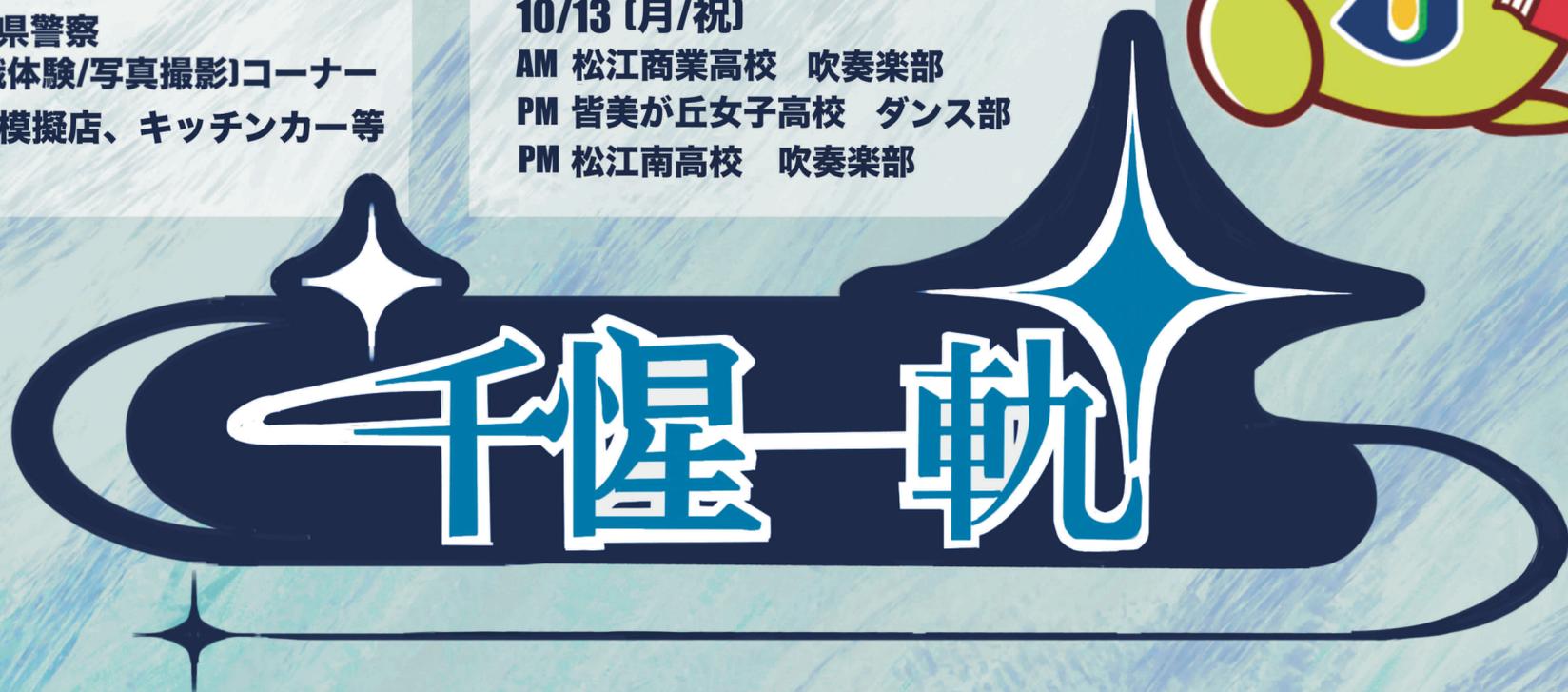
- [学生/企業等出店]
- 地下迷路
 - 単発スペシャル企画各種
 - スタンプラリー
 - フォトスポット
 - 島根県警察 [鑑識体験/写真撮影]コーナー
 - 飲食模擬店、キッチンカー等

✦ stage

- [体育館ステージ]
- 10/12 (日)
AM 開星中学・高校 チアリーディング部
PM 石見神楽東神楽同好会
「恵比須」「大蛇」
- 10/13 (月/祝)
AM 松江商業高校 吹奏楽部
PM 皆美が丘女子高校 ダンス部
PM 松江南高校 吹奏楽部



学生有志ステージや出店も！



✦ guest

10/13 (月/祝)

開場 11:30~
開演 12:30~
会場 体育館

整理券配布(無料)について
当日9:30~本部テントにて配布

- 無くなり次第配布終了
- おひとり様1枚

※撮影禁止/整理券譲渡禁止/飲食禁止(ペットボトル可)



飛鳥祭の情報をチェック↓↓



@KENDAI_MATSUE2025

【お問い合わせ】松江キャンパス飛鳥祭実行委員会 E-mail:asuka@u-shimane.ac.jp

日本NP学会第11回学術集会

神在月開催

遊

ともつくり  

『遊』は、自由な対話から新しい知恵を紡ぎます。



2025年10月25日(土) 26日(日)



島根県立大学出雲キャンパス



大会長：横山 淳美 (島根県立大学看護栄養学部)

HPはこちら



第11回は出雲いこう!!



運営事務局 株式会社メディアスコープ



080-2990-8241



jsnp2025@gmail.com



jsnp2025.jp



参加費無料
申込不要

2025年度 出雲市遠隔医療実証事業

みんなで

だんだん 元気になろう！

島根県立大学公開講座



講師：山下一也



講師：横山 淳美

日時

8月
21日(木)
14:00-15:30

物忘れが気になるあなたへ

記憶力に自信を取り戻そう！

講師：島根県立大学 理事長・学長 山下一也

医療MaaS(移動支援と医療を 組み合わせた新しい仕組みです)とは？

講師：島根県立大学看護栄養学部講師 横山淳美

9月
18日(木)
14:00-15:30

最近疲れやすいあなたへ

心臓の活力を取り戻そう！

講師：島根県立大学 理事長・学長 山下一也

嗜好品と生活習慣病

講師：島根県立大学看護栄養学部講師 横山淳美

11月
6日(木)
14:00-15:30

元気がすくないあなたへ

日常の活力を取り戻そう！

講師：島根県立大学 理事長・学長 山下一也

睡眠と生活習慣病

講師：島根県立大学看護栄養学部講師 横山淳美

場所

北浜
コミュニティー
センター



お気軽に
ご参加ください

お問合せ先
島根県立大学出雲キャンパス内
出雲市遠隔医療実証コンソーシアム
島根県出雲市西林木町151
☎0853-20-0200 (代表)

